

宮城県日中友好協会

TEL・FAX 022-274-3811

Eメール jcfa-miyagi@rose.plala.or.jp

ホームページ <https://miyagi-jcfa.com/>

11.12月の行事予定

日 時	行 事 名	会 場
11月 9日 (金)	女性委員会主催「日中親善料理教室」(10時~)	仙台市中央市民センター
12月 6日 (土)	県協会・理事会(13時30分)	県民会館会議棟4F

大崎市日中で令和7年度の通常総会開く (事務局長・菅井富士夫)

9月7日、大崎市インパルラ浦島で開催。東北地区学友会の黄、廖、呉の3名を招き、25人の参加でした。黙とうの後、鈴木寿郎会長の挨拶、大崎市・吉田祐幸副市長の挨拶、県協会・佐々木会長及び小野寺五典衆議院議員からの祝辞が披露されました。総会議案の検討では“会員増強の確認”“友好旅行の検討”等が話し合われました。

また懇親会では駒木副会長、菊地恵一県議からのあいさつの後、木村洋子さん等5人の「スコップ三味線」や留学生のスピーチも行われ、各テーブルでの歓談も盛り上りました。



10.19 魯迅先生逝世89周年・献花式行う



恒例の魯迅先生追悼の「献花式」が仙台市博物館横の「魯迅之碑」前で行われました。佐々木会長から参加の来賓、参加者に御礼の挨拶があり「毎年、継続してきた献花式を大切にしていきたい」と話した。

また来賓の仙台市文化観光局長・岩城利宏(郡仙台市長代理)、中国地区学友会の楊国涛、宮城県商工観光部課長補佐・丹野貢誌の各氏から挨拶、「魯迅之碑」の題字についての説明の後、代表による献花と全員での黙礼、記念撮影も行われました。この後、博物館内で招待した東北大大学と尚絅学院大学の留学生を交えて、昼食交流会も行われました。

「2025年中国語スピーチコンテスト東北大会」(青年委事務局長・馬場ひとみ)

恒例の「スピコン・東北大会」が10月19日午後1時半から仙台市内の日立システムズホールで行われました。初めに来賓の崔・駐新潟総領事、県協会・柿崎副会長から激励の祝辞をいただきました。朗読部門では11名、スピーカー部門では9名(各部門とも一般、大学生、高校生)が挑戦し、審査員からは「順位をつけるのに大変苦労した」と話があり、レベルの高い大会となりました。



「第18回日中友好交流会議2025in茨城」が行われる

10月19、20日と日本と中国各地から代表が集い、日立市内で行われました。宮城からは佐々木会長が代表して参加しました。(詳細は全国版を参照)